



2020年8月12日

各位

会社名 石原産業株式会社
 代表者名 代表取締役社長 田中 健一
 コード番号 4028 東証第一部
 問合せ先 取締役財務本部長 川添 泰伸
 (TEL. 06-6444-1850)

2021年3月期第2四半期累計期間業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、2020年5月11日の決算発表時に公表した2021年3月期第2四半期累計期間の業績予想について、下記のとおり修正しましたのでお知らせいたします。

記

1. 2021年3月期第2四半期累計期間連結業績予想の修正（2020年4月1日～2020年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 51,000	百万円 500	百万円 400	百万円 △300	円 銭 △7.50
今回修正予想(B)	50,000	△500	△1,300	△1,500	△37.53
増減額(B-A)	△1,000	△1,000	△1,700	△1,200	
増減率(%)	△2.0	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期累計期間実績	52,006	2,699	1,824	469	11.73

2. 修正の理由

第2四半期連結累計期間の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響から、酸化チタン及び機能材料の販売が、自動車関連を中心に前回発表時の想定を上回る落ち込みとなる見通しですが、農薬販売は、同影響が限定的に留まり、欧州向けなどで出荷時期の繰り上がりによる販売増となる見込みとなり、全体としての売上高は概ね前回予想通りとなる見通しです。

損益面では、酸化チタンの販売数量の減少とこれに伴う操業調整による固定費負担増などを織り込んだ結果、上表のとおり各利益段階で前回予想を下回る見通しです。

当社では、原材料の安価調達などによるコストダウンなどに取り組む一方で、将来の収益基盤の確保のために必要な支出については引き続き計画通り進めていく予定としています。

なお、2020年5月11日に公表しました通期業績予想は、本年度下半期以降に経済活動がほぼ正常化することを前提としておりましたが、新型コロナウイルス感染症の再拡大など、経済活動の回復過程に不透明感が増していることから現時点では合理的な見直しが困難なため、前回発表の予想を据え置くこととします。今後、関連業界の動向も踏まえて業績予想の修正が合理的に可能となった場合には速やかに開示いたします。

(注) 上記の業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上